

中小企業金融の再生に向けた取組み

地域密着型金融の取組み状況（21年4月～22年3月）

当金庫では平成15年以降、2度にわたるアクションプログラムの下、6年間にわたり地域に必要とされる金融機関を目指し、地元の企業や住民の方々に最良のサービス提供に努め、共存共栄をはかることに取り組んでまいりました。

また、基本方針として①地域社会の発展に寄与する。②奉仕精神に徹する。③役職員一丸となる。④共存共栄を図る。⑤健全をむねとする。を掲げ、地域に信頼され必要とされる金融機関を目指すことが当金庫の社会的使命であると認識いたしております。

【平成21年度 地域密着型金融推進計画における基本項目】

当金庫では「中小・金融機関向けの総合的な監督指針」に基づく恒久的な枠組みの下で、

- ①地域の豊かな暮らしの実現に努める。
- ②健全で、活力ある中小企業の支援・育成・発展に努める。
- ③法令を遵守し、地域貢献活動への積極的な取組みに努める。

を基本的な取組方針として、単に資金供給者としての役割に留まらず、地域の各方面との連携を密にしてお客様や地域社会のニーズを的確に把握し、引き続き「地域密着型金融の推進」に取り組んでまいります。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	
(1) 創業・新事業支援	
【取扱項目】	【取組結果】
①地域商工会議所・金融相談会開催への取組み <ul style="list-style-type: none">・ 北大阪商工会議所本所ならびに2カ所の支所で毎月第三火曜日に金庫職員を派遣、金融相談会を開催・ 北大阪商工会議所と提携し独自商品「北大阪メンバーズ融資」（地域金融機関9機関が参画）を提供・ 該当店舗による相談事業者への継続訪問とフォロー相談の実施・	平成21年度の相談件数は8件であり、平成16年の融資相談窓口開設以降は累計79件の相談件数となります。 相談内容は、多種多様であります。融資関連の相談が主となっております。
②後継者・若手経営者向けひらしん経営塾への取組み <ul style="list-style-type: none">・ 経営コンサルティング企業とタイアップし、経営の基本に着眼した「経営のバランス感覚」を養い磨く事を目的として設立しました。・ 第一期の修了にともない、平成21年4月より塾生82名で「ひらしん経営塾21」第二期を開講いたしました。・ 個別事業者の問題に対処すべく個別相談会の実施ならびに「何でも質問カード」による相談業務を取り組みました。・ 千房(株) 中井政嗣氏のセミナーを開催いたしました。	さまざまな業種の塾生がおり、第一期からの塾生も多いことから塾生間のネットワークも構築されつつあります。 また、毎回講義終了後テーマ等についてもアンケートを実施いたしており、より要望に沿った運営を心掛けてまいりました。新たにスタートする「ひらしん若手経営者の会」については、過去二期4年間で培った経験を生かしてまいります。

中小企業金融の再生に向けた取組み

【 取 扱 項 目 】	【 取 組 結 果 】
<p>③ビジネスマッチング等を活用した新事業支援への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ものづくり B2B ネットワークへの加盟 ものづくり B2B ネットワークよりの引き合い情報の取次 大阪ものづくりイノベーションネットワークへの加盟 地域力連携拠点パートナー機関登録 <p>大阪府主催「技術マッチング会@大阪ガス(株)2010」について協力支援機関として参画(大阪府信用金庫協会支援事業)</p>	<p>平成 20 年度より加盟している「ものづくり B2B ネットワーク」の引き合い情報を各営業店経由取引先企業へ案内致しました。</p> <p>(情報発信件数15件、うち受注希望件数4件、契約 無)</p> <p>地域力連携拠点活用による経営革新取得 1 先</p> <p>【当金庫にとっての成果】</p> <p>各種関連機関との連携を強化することにより、取引先企業を支援する体制を整備致しました。</p>
(2) 経営改善支援	
【 取 扱 項 目 】	【 取 組 結 果 】
<p>①取引先企業の再生・経営改善への継続した取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 要注意先以下の債務者より経営改善指導先及び再生支援先を抽出し、営業店・業務部リレバン担当が協力して支援する。 役員会において 21 年度経営改善先および再生支援先の選定 20 年度からの継続支援先・・・ 14 先 21 年度新規抽出先・・・・・・ 1 先 経営改善計画の作成支援と再生支援先・改善指導先の定期的訪問による状況把握と改善計画の進捗状況の把握 経営改善、事業再生セミナーへの積極的参加による職員のスキルアップ 「経営改善指導・再生支援業務規程」の改定ならびに「経営改善指導・再生支援業務運営要領」を策定致しました。 	<p>平成 21 年度の経営改善指導先及び再生支援先 20 先については、平成 21 年 3 月自己査定時点で 2 先がランクアップとなったものの、景気動向の急速な悪化もあり自己破産先を含み 4 先がランクダウンとなりました。</p>
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
(1) 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み	
【 取 扱 項 目 】	【 取 組 結 果 】
<p>①担保・保証に依存しない事業性融資商品の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 16 年 1 月に取扱いを開始した、小口の事業性融資「やる気満々Ⅰ」および平成 18 年 6 月に商品性等の一部見直し、顧客ニーズに適応した事業性融資「やる気満々Ⅱ」を追加致しました。 景気情勢の低迷が続く中、過去の決算内容によるスコアリングを重視する「やる気満々」等の取組は減少致しておりますが、個々の融資先、融資案件の実態を重視した、担保・保証に過度に依存しない融資等への取組みを継続致しております。 	<p>平成 21 年度までの取組実績は</p> <p>やる気満々Ⅰ=累計 469 件/995 百万円</p> <p>やる気満々Ⅱ=累計 250 件/3,255 百万円</p>

中小企業金融の再生に向けた取組み

【 取 扱 項 目 】	【 取 組 結 果 】
<p>②地域商工会議所や提携金融機関との連携した融資への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域商工会議所と連携した「商工会議所会員向け融資」の取組み ・日本政策金融公庫との連携融資への取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域商工会議所と連携した「商工会議所会員向け融資」の取組み 申込実績：5件／35百万円　取組実績：なし その他融資での取組：2件／15百万円 ・日本政策金融公庫との連携融資への取組み 申込実績：11件／113百万円 取組実績：6件／34百万円
<p>③PFI 事業への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府警察寝屋川待機宿舍建替整備事業 P F I への取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府警察寝屋川待機宿舍建替整備事業 P F I については、19年度より取組みを実施しており、22年3月の総残高は1,359百万円となっており、同プロジェクトに対しては今後も継続的に取り組んでまいります。
<p>④スコアリング評価基準の充実および信用リスクデータの有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業庁の信用リスクデータベース（CRD）の導入 ・ローンレビューの一環として資産査定、内部格付に信用リスクデータを反映させ、債務者区分判定基準に活用 ・信用保証協会の責任共有制度の対象となる保証付融資取組時の融資審査基準（マッピング表）での活用 	<p>19年度より信用保証協会や多くの金融機関が審査基準に利用している中小企業庁の信用リスクデータベース（CRD）を導入し、自己査定において債務者区分判定の重要な要因として活用、従来の定性情報や担保・保全に偏りがちだった資産査定の見直しが可能となりました。</p> <p>また、保証協会責任共有制度の対象となる保証付融資取組時に信用リスクデータと内部格付を利用したマッピング審査により審査の厳正化とスピード化を図ることが出来ました。</p>
<p>(2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み</p>	
【 取 扱 項 目 】	【 取 組 結 果 】
<p>①各種研修への参加、内部研修実施による人材育成への取組み</p> <p>外部研修への参加 内部研修の実施</p>	<p>外部研修への参加・・・(延べ33名参加) 内部研修の実施・・・(延べ120名参加)</p> <p>職員の融資能力および目利き力は確実に向上していると、認識しています。</p> <p>【当金庫にとっての成果】</p> <p>15年度から継続した研修の結果として「新規事業先開拓先数」および「取組金額」は確実に増加しています。</p> <p>(21年度新規事業先開拓状況＝ 414先　取組金額＝7,396百万円)</p>

中小企業金融の再生に向けた取組み

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み	
【取扱項目】	【取組結果】
<p>①地域の街づくり事業への参画・支援への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「枚方宿くらわんか五六市」企画運営会議に金庫職員が参加いたしました。 ・毎月第二日曜日に開催の「枚方宿くらわんか五六市」に毎回ボランティアとして参加いたしました。 ・参加内容は設営・撤去の手伝い、清掃活動、案内活動、チラシ配布等となっております。 	<p>平成19年3月よりスタートした「枚方宿くらわんか五六市」も2年を経過し、旧街道沿いへの出店数も当初約50店から約80店に増え、リピーターも増えつつあります。</p> <p>広報活動にも力を注いでおり、「枚方のシンボル」として定着させることを目指しております。</p>
<p>②地域のコミュニティビジネスやNPO事業への参画・支援への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひらかたNPOフェスタ2009」開催への支援と人材の派遣 ・「ひらかた市民活動支援センター」への参画および人材派遣 ・「ひらかた地域通貨ひらりの会」への参画 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらかた市民活動支援センターが主催する「ひらかたNPOフェスタ2009」の開催にあたり、全店をあげて開催PRを実施するとともに、開催日の応援ボランティア派遣を行いました。 ・「ひらかた市民活動支援センター」には当金庫役員が理事として参加致しております。
<p>③地域の産学公連携事業や地域活性化支援センターとの連携および支援への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひらかた地域産業クラスター研究会」会員としての活動 運営会議（毎月）への参加 全体会議（隔月）への参加 ・枚方産学公連フォーラムへの後援およびパネル展示等の参加 ・枚方市立地域活性化支援センターとの連携によりインキュベートルーム入居審査委員会に委員として参画しています。 ・地域支援センターや公的機関との連携強化をはかり、地域支援センター連携会議等にも積極的に参加し、地域の活性化について検討を進めています。 	<p>産業クラスター研究会や地域支援センターとの連携強化により、各工業団地や事業組合との繋がりも強化、従来、取引が進行出来なかった地域の優良企業との取引開始にも繋がっております。</p>
<p>④地域の商工会議所と連携した地域活性化への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域商工会議所会員向け融資の取扱い ・地域商工会議所・金融相談会の開催 ・商工会議所情報交換会の実施（毎月） ・商工会議所が地域力連携拠点となっており、パートナー機関として拠点業務に参画しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会においては地域の様々な課題について検討を行ない、会議所と当金庫とが連携して問題解決にあたる態勢を構築してきました。 また、現在商工会議所が主催するビジネスマッチングへの参画を検討致しております。

中小企業金融の再生に向けた取組み

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

【 取 扱 項 目 】	【 取 組 結 果 】
<p>①顧客アンケートの実施および顧客満足向上への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 18 年より実施しております「お客様の声アンケート調査」を平成 22 年 2 月に全店で実施しました。 	<p>平成 21 年度「お客様の声アンケート調査」は店頭ならびに得意先係訪問先を対象に 1,120 名に対して実施いたしました。</p> <p>アンケート結果を見ると、店頭の対応等への評価は「やや満足」を含め全体の 83%が引き続き好評価となっており、取引事由についても利便性が全体の半数以上を占めているものの、「対応が親切」を事由とする割合増加してきており、顧客対応の向上が図れつつあると評価しております。</p>
<p>②CS 研修、マナー改善運動への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 「窓口対応ロールプレイング大会」(府信協主催)への参加 「窓口対応ロールプレイング大会」ブロック内予選、金庫内予選の開催 外部講師による CS リーダー研修の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 「窓口対応ロールプレイング大会」(府信協主催)への参加 出場者 3 名 応援見学者 52 名 「窓口対応ロールプレイング大会」ブロック内予選、金庫内予選の開催 外部講師による CS リーダー研修の開催 各店内勤 CS リーダー30 名参加 <p>窓口対応ロールプレイング大会に参加する事により、職員の意識改革にも繋がり、各営業店で継続しているマナー改善運動や「お客様の声アンケート」結果検討により成果が出てきていると認識しております。</p> <p>また、ブロック内ならびに金庫内でロープレ大会予選会を開催することにより、より多くの職員の意識付が図れたと思われれます。</p>
<p>③法令遵守や個人情報保護への取組み</p> <p>金庫内コンプライアンス委員会が中心となって、平成 21 年度コンプライアンス・プログラムに基づき以下の取組を実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 営業店臨店指導 コンプライアンス関連研修の実施 コンプライアンス勉強会の実施 モニタリング態勢の充実 内部通報制度の機能強化 	<p>コンプライアンス室の設置および臨店指導要領の策定により、法令遵守態勢は整備され、また、研修や勉強会等自己啓発も浸透してきており、職員の法令遵守に対する意識も向上していると認識しています。</p>
<p>④相談・苦情処理態勢の充実・強化への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 苦情・相談報告の取り纏め業務 苦情・相談報告の内容分析、再発防止策の徹底 各営業店臨店指導 本部会議における指導 	<ul style="list-style-type: none"> 苦情・相談については従来より自店で処理するだけで報告や情報の共有化が図れていなかったが、規程の改訂や臨店指導により全職員が苦情や相談等が顧客ニーズ、顧客保護に繋がるとの認識を持つようになり、積極的に苦情・相談に取組み、報告を行なうように変わりました。また、事務ミ

中小企業金融の再生に向けた取組み

	ス等による苦情等防止策として役職別にチェックリスト制定し、日々チェックを実施しています。
【 取 扱 項 目 】	【 取 組 結 果 】
⑤地域活性化を目的とした新商品への取組み <ul style="list-style-type: none"> ・お客様の強い要望に応え、平成 21 年度についても 2 度の金利優遇定期預金を販売致しました。 ・金利優遇型住宅ローン「建てたるでえーⅡ・一軒楽着Ⅱ」の販売 	金利優遇型住宅ローン「建てたるでえーⅡ・一軒楽着Ⅱ」の 21 年度の取組実績は 109 件 2,179 百万円でありました。 預金においては、金利優遇定期預金を夏・冬に販売し販売総額は 14,048 百万円となりました。
⑥店外ATM(出張所)の開設およびキャッシュカード取扱いの利便性向上への取組み <ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年 6 月：本店営業部相談コーナー開設 ・平成 21 年 7 月：本店営業部御殿山出張所開設 ・平成 21 年 7 月：四条畷支店大東出張所開設 (ATM コーナーと融資特化有人店舗を併設) ・平成 21 年 12 月：東香里支店星田出張所移転開設 	北河内地区(営業エリア)を網羅することが出来、地域のお客様から好評を得ております。 ATM 利用時間の延長ならびに ATM 手数料無料サービス「しんきん大阪ゼロネット」についても継続的に実施しており、お客様の好評を得ております。